



カウンターポイント

プリアンプリファイアー

SA-5000

取扱説明書

はじめに

このたびは、カウンターポイント社のSA-5000をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。高精度なハイブリッド技術を応用したプリアンプファイアーで、その主な特長は以下のとおりです。

電源部

- 高電圧オーディオパワーサプライを真空管でレギュレートすることによって、高品質な音質を実現しています。レギュレーターは、高速でノイズのない信頼性の高い設計になっています。このため、レギュレーターとオーディオ段の間に電解キャパシターを必要としません。
- DC電源は別ユニットとし、すべての整流と定電圧レギュレーションを行なっています。またここに使用されているキャパシターはきわめてハイグレードで、温度変動にも強く、長寿命です。
- 高電圧サプライは真空管によって整流を行なうことによって、電源オン/オフ時のストレスを抑えています。

信頼性の高い動作

- 高電圧サプライを除くすべての回路は常にオンにしておく設計により、真空管の長寿命化を図っています。
- パワーサプライ内に過熱保護機構を備えており、通気が充分でない場合、システムは自動的にオフになります。

最新のオーディオ回路

- フォノステージには、入力を2系統備えたユニークな「ツーポート」カスコード回路を使用、内部スイッチにて、ハイゲイン/ローゲイン切り換えを行なうことにより、MC、MMいずれのカートリッジにも対応する設計になっています。この切り換えスイッチは信号経路に含まれていないため、音質に影響与えません。
- MMフォノ入力を除くすべての電圧増幅段は、コンプリメンタリー・カソードドライブの3極管

を使用することにより、フィードバックを適用しなくてもナチュラルな音楽性と、歪みを通常の1/100に抑えて高いリニアリティを獲得しています。

- 全真空管段は、ローインピーダンス出力バッファを使用、信号電圧の正確な増幅を実現し、歪みを抑えて澄明な音質を獲得しています。
- チューブプレート負荷は、大型の抵抗1個ではなく、パラレルに配した多数の小型で高速な抵抗で構成しており、さらに透明な音質と信頼性を獲得しています。

入念なシャーシ構造

- メインのオーディオ基板は、フローティングサブシャーシにマウントすることにより、メインシャーシから物理的にアイソレートされており、基板の振動等による音質への影響を極限まで抑えています。
- 入力選択スイッチは、すべてリアパネルの入力ジャック付近に配置、クロストークや干渉を抑えています。
- 選択されない入力はミュートされるため、不要信号の漏れを防ぐばかりでなく、EMI干渉も抑えることに成功しています。

こうした先進の特長をそなえ、入念なテストとエージングを経て送り出されるSA-5000は、使いこむほどに味わいをますます最高級のプリアンプといえましょう。本機の性能を最大限に発揮させ、末長くご愛用いただくために、ご使用に先立って本取扱説明書を必ずお読みいただきますよう、お願いいたします。

設置

- *本機を開梱した後、函や梱包材は返送や移動の際に役立ちますので、必ず保管いただきますようお願いいたします。
- *真空管をマウントしないまま電源コードをコンセントに接続しないでください。

真空管の取り付け

以下の手順で真空管の取り付けを行ないます。

